----------6月21日----------

※　今週のアウトルック（6/21～6/25）

先週は全体的には小動きな週でした。
買い戻しからの円安も一休みながら、新たな売り仕掛け要因も見当たらず、方向感を欠く状況となっています。
これは今までの投機筋主導の動きを考えますと、「ワールドカップでトレーダーが休んでいるから」という理由も俗説とは言い切れないような気もします。
こういった理由を考え合わせますと、今週も小動き、あるいは何も起こらなければ少しずつ円安という動きになるのではないかと考えています。

ドル円は小動きながら、少しずつ円高が進んでいるような状況にあります。今週もこの動きを継続するかどうかということになりそうですが、90円目前のところまで来ていますので、90円をブレイクする力よりも、ここから跳ね返される力の方が大きいように思います。今週は先週とは逆に、少しずつ円安が進むのではないかと考えています。
ドル円の予想レンジは90円から92.5円です。

ユーロ円は買い戻しからの円安が進んできています。
ただ、当面のレジスタンスである113円の壁を、すんなり超えられる状況にはまだないように思います。とはいえ、ユーロ売りを仕掛ける新たな要因も、今は少ないように思います。
今週も方向感を欠く、小動きな展開になるのではないかと考えています。
ユーロ円の予想レンジは110円から113円です。

ポンド円も当面のレジスタンスである、136円あたりをすんなり突破できる状況にもないように思います。こちらも方向感を欠く、小動きな展開になるのではと考えています。
ポンド円の予想レンジは131円から136円です。

今週は全体的に、小動きで方向感を欠く展開になるのではないかと考えています。ワールドカップという要因は、日本人が考える以上に、世界的な経済に与える影響は大きいのではないかと思います。

＊免責事項＊
当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。